

幼児教育・保育長期研修計画書

原 籍 校 名	下関市立山の田小学校	研 修 生 氏 名	永岡 恵美
研 修 派 遣 園 名	学校法人 泉学園 認定こども園 泉幼稚園	代 表 者 名 (派 遣 園)	梶山 正迪
研 修 期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
研 修 テ ー マ	幼児期の発達や学びを児童期へつなぐ支援・指導・連携の在り方について		
具体的研修計画	<p>1 研修目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼児期の心身の成長過程や学びの過程を理解することで、小学校教育にスムーズに移行できる支援や指導の在り方を学ぶ。 ○「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を育むための保育園や幼稚園の取組を知る。 <p>2 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼児期の子どもの育ちと発達に応じた支援や指導の方法を理解する。 ○幼児教育と小学校教育をつなぐ交流活動を企画・提案・実施する。 ○架け橋期のカリキュラムを作成する。 <p>3 研修方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園や保育園の補助教員の活動を通して、乳幼児期の心身の成長過程や学びの過程を理解し、支援や指導方法について観察し、記録する。 ○原籍小学校での授業参観を行う。1年生担任や幼稚園職員との連絡会を行い、保幼小の交流活動を企画・提案・実施する。 ○派遣園、原籍校と連携し、架け橋期のカリキュラムを作成する。 <p>4 研修計画</p> <p>[派遣園での研修]</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 学期 幼稚園での生活や活動の様子を知り、子どもの心身の成長過程に応じた支援や指導の在り方を学ぶ。 2 学期 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を軸に、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を考察する。 3 学期 架け橋期のカリキュラムを作成し、派遣園、原籍校で内容を周知する。 <p>[派遣園以外での研修]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県が指定する研修（8日） ○指定園での研修（2週間程度） ○市町教委の計画による研修（年間40日程度） <ul style="list-style-type: none"> ・原籍校での報告、研修等 ・市町教委での報告、研修等 ・他の教育施設、小学校等での研修等 ・特別支援教育に関する研修 		